



平成 15 年度 (2003 年 4 月 ~ 2004 年 3 月)



関西 (開催場所は伏見稻荷大社儀式殿など)

第 6 回 (7 月 26 日)	ニソの森と森神信仰	金田 久璋 (滋賀短期大学非常勤講師・福井県文化財保護審議委員)
第 7 回 (9 月 27 日)	東アジアにおける社の信仰と持続 ~台湾、日本、韓国の比較を中心に~	李 春子 (京都大学人間・環境学 研究科博士課程修了)
第 8 回 (11 月 22 日)	焼畑民の山の神 ~社のカミの原型を考える~	佐々木 高明 (社叢学会監事)
第 9 回 (1 月 24 日)	タイの「宗教の森」を巡る過去と現在 ~政治経済の変動と環境意識の 高まりの中で~	倉島 孝行 (京都大学大学院農学 研究科博士課程)
第 10 回 (3 月 27 日)	京都市内の社叢に棲む野鳥	橋本 啓史 (京都大学大学院農学 研究科博士課程)



関東 (開催場所は東京農業大学、第 6 回のみ明治神宮)

第 5 回 (4 月 26 日)	「社叢」雑感	佐藤 大七郎 (社叢学会顧問)
第 6 回 (7 月 12 日)	明治神宮の森にふれる	奥富 清 (社叢学会理事) 濱野 周泰 (社叢学会理事) 北沢 清 (元東京農業大学助教授)
第 7 回 (10 月 18 日)	人間圏と神道と環境	陽 捷行 (農業環境技術研究所理事長)
第 8 回 (12 月 13 日)	鎮守の森におけるCO2 吸収 量調査報告	大崎 正治 (國學院大学経済学部教授)
第 9 回 (2 月 21 日)	鎮守の森の樹木調査について	田中 利勝 (自然通信社代表)